

単元名 : Dream 5-6 おすすめの旅行プランを立てよう

<We Can!2 Unit 6 I want to go to Italy. (行ってみたい国や地域, 旅行, 生活) >

男子 18名 女子 20名 計 38名

指導者 HRT 蔵本 憲吾

JALT 野村 奈津子

## 単元について

### ○ 単元観

本単元は、旅行会社とお客さんになりきって、自分が行きたい国について紹介したり、どこに行きたいかを尋ね合ったりする活動を通して、できることや世界の文化を伝えたりする表現に慣れ親しむものである。

主な使用表現として、Where do you want to go? I want to ~. You can~. という自分の思いを伝えたり、友だちとのコミュニケーションなどで頻繁に使ったりする表現を扱っている。そのため、「自分のおすすめの国のことを伝えたい。」「国の良さを知りたい。」というコミュニケーションへの関心を高め、それを相手に伝えようという意欲を引き出していくことができる単元である。また、外国の特徴や文化について知り、それを英語で表現する活動を通して、コミュニケーション能力を育成することのできる題材でもある。さらに、疑問詞Whereを扱った単元であり、英語のコミュニケーションで多く使われる「疑問詞+do you~?」の語順への慣れ親しみにつなげることができる。I want to ~. という不定詞を用いた表現は、頻出する表現で、本単元で正しい語順に慣れ親しませることが、今後の理解に有効につながる。

また、世界の国々のよさを紹介するために、既習のYou can ~. やIt's+(様子をあらわす形容詞). という表現を使い、今までに自分や友だちなどごく身近な存在について述べていたことを、より広い視点から活用する内容となっている。

### ○ 児童観

本学級の児童は、チャンツやミニゲームを通じて外国語に前向きに取り組む児童が多いが、コミュニケーションをすることに苦手意識をもっている児童もおり、自由に歩き回ってやり取りをする場面では、自分から英語で話しかけることができなかつたり、英語で話しかけられても指導者の支援がなければ英語でのコミュニケーションがとれなかつたりする児童もいる。そのことから、英語でのコミュニケーションに大きな差異も認められる。9月に行った外国語活動に関するアンケートでは「小学校での英語の勉強は将来役に立つと思います。」と答えた児童は72%いた。「外国語活動(英語)の授業以外で英語を使ってみたいと思います。」と答えた児童は54%、「英語を積極的に聞いたり、言ったりしていますか。」と答えた児童は67%にとどまっており、外国語を積極的に友達とコミュニケーションを図ったり、英語の発音に慣れ親しんだりすることが難しいという課題があることが分かる。

### ○ 指導観

指導に当たっては、児童が自信をもってやり取りを行うことができるよう、グループでの練習を多めにする中でコミュニケーションをとることに自信をもたせていく。また、導入の場面では、指導者が単元末に行う活動の姿を見せ、指導者同士のやり取りから指導者と児童のやり取りにつなげることで、単元を通してゴールを意識した活動ができるようにする。

また、活動の場面では、指導者がやり取りのモデルを示し、話す内容だけでなく、話し方や表情なども

含めたコミュニケーションの望ましい姿を見せることで、児童のコミュニケーションの態度の育成を図る。また、国のよさを紹介する表現では、canや様子を表す形容詞等の既習表現を活用して自分が伝えたいことを英語で表現させることを通して、自分が話したり書いたりした英語が相手に伝わるという喜びを味わわせて学びに向かう姿勢を育てていく。そして、学級担任が積極的に英語を使おうとすることで、児童が間違いを恐れず進んでコミュニケーションを図ろうとする雰囲気作りを行っていく。やり取りの場面では、問いかけに対して答えるだけの一方通行のやり取りではなく、反応や感想、問い返しなどをして話を続けることを、指導者が具体的なモデルを示して児童に気付かせ、児童がそのような反応を示した際には、ほめたり他の児童に紹介したりする。

さらに、振り返りの場面では、単元を通して新しく知ったことや気付いたこと、自分がどのようなことに興味をもって学習し、これからどのような力を身に付けていきたいかなど、振り返りの視点を示して振り返りカードに記述するようにする。

### 単元の目標及び内容について

- 他者に配慮しながら、行きたい国や地域について説明したり、自分の考えを整理して伝え合ったりしようとする。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- 国名や行きたい場所について、理由も含めて伝え合う。また、それらを書き写す。 【外国語への慣れ親しみ】
- 世界には様々な人達が様々な生活をしていることに気付く。 【言語や文化に関する気づき】

### 単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気づき
①他者に配慮しながら、行きたい国や地域について説明したり、自分の考えを伝え合ったりしようとしている。	①国名や行きたい場所について、聞いたり言ったりしている。 ②国名や行きたい場所を表す語句や表現を書き写している。 ③行きたい国や地域について説明したり、自分の考えを理由も含めて伝え合ったりしている。	①世界には様々な人達が様々な生活をしていることに気付いている。

### 言語材料

#### 【主な使用表現・語彙】

- Where do you want to go? I want to go to (Italy). Why?  
I want to [see / go to / visit] (the Colosseum). I want to eat (pizza). I want to buy (olive oil).  
It's [exciting / delicious / beautiful / great / fun].
- 国 (America, Australia, Belgium, Brazil, Canada, China, Egypt, Finland, France, Germany, India, Ireland, Italy, Japan, Korea, Peru, Russia, Spain, Thailand, the UK),  
状態・気持ち (beautiful, delicious, exciting, fun), where, 動作 (visit, see, buy, eat), where, coffee

#### 【繰り返しの使用表現・語彙】

- 動作, 状態・気持ち, 国, 飲食物  
Do you want (a ball)? I want (a new ball). Why? I [like / don't like] (soccer).  
It's (good). I/You can eat (ice cream)

読むこと 話すこと （発表）	イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。 ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。
書くこと	ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。

★単元のゴール 「私のおすすめの海外旅行場所」紹介（パンフレットの作成と発表）

A: Hello. B: Hello.

A: This is my pamphlet. France is very nice. You can see the Eiffel Tower. It's great.

You can eat a croissant. It's yummy. (同様に他の児童が自分のおすすめの国を紹介する)

**単元のゴール**  
Where do you want to go?

B: (1カ国を選択して) I want to go to ○○.

A: Wait! Look! (さらにおすすめするポイントの写真を提示して) You can buy French chocolate.

It's a nice gift. (同様に他の児童が自分のおすすめポイントを紹介する)

Where do you want to go?

B: I want to go to ○○. A: Have a nice trip. (パンフレットを渡す)

○ 目的：友達に、自分のおすすめの旅行先に行ってみたいと思わせたい。

○ 場面・状況：パンフレットを作成し、地域ごとの旅行会社グループに分かれて旅行先とおすすめポイントを紹介するやり取りを行う。

(パンフレットはやり取りでコピーを渡し、原本は後日教室に展示する。)

★他学年との関連

4年 Unit 4 What time is it? 今、何時?  
(世界の国や地域の生活時間)

5年 Unit 5 She can run fast. He can jump high. ぼくのわたしのできること (can)

5年 Unit 6 (本単元) I want to go to Italy. おすすめの旅行プランを立てよう  
(行ってみたい国や地域、旅行、生活)

6年 Unit 2 Welcome to Japan.  
日本へようこそ (日本の文化)

6年 Unit 8 What do you want to be?  
「夢宣言」をしよう (I want to ~)

中1年 Program 6 由紀のイギリス旅行  
Program 10 Mike's Visit to Washington, D.C.

中2年 Program 6 A Work Experience Program (不定詞 want to ~)

## 指導と評価の計画

【通常授業 8時間】

時	学習内容	評 価				
		コ	慣	気		
1	<p><b>課題の設定（1）</b></p> <p><b>行きたい国をたずねたり答えたりしよう。</b></p> <p>○【Small Talk】先生の行きたいところ</p> <p><b>※この単元で取組む課題を知り、単元の見通しをもつ。</b></p> <p>○【Jingle】Countries Jingle (p.48)</p> <p>○【Let's Watch and Think 1】映像を見て、有名な建物や食べ物などについて、わかったことをメモしよう。(p.42)</p> <p>○「What country? クイズ」(PP 教材)</p> <p>○【Chant】Where do you want to go? (オジナル国①)</p> <p>○「行きたい国を尋ねたり答えたりしよう。」</p>			○	<p>・世界には様々な人達が様々な生活をしていることに気付いている。</p>	<p>行動観察 誌面点検 振り返りカード分析</p>
2	<p><b>情報の収集（4）</b></p> <p><b>自分が行きたい国を見つけよう。</b></p> <p>○国旗&amp;漢字国名クイズをする。(PP 教材)</p> <p>○国当てゲーム（3ヒントクイズ）をする。(PP 教材)</p> <p>○【Jingle】Countries Jingle (p.48)</p> <p>○「自分が行きたい国を言おう。」</p> <p>○【Let's Read and Write 2】行きたい国を例に倣って書いてみよう。(ワークシート Unit 6-2)</p>			○	<p>・国名や行きたい場所を表す語句や表現を書き写している。</p>	<p>行動観察 ワークシート点検 振り返りカード分析</p>
3	<p><b>自分が行きたい理由を伝え合おう。</b></p> <p>○【Jingle】Countries Jingle</p> <p>○【Small Talk】理由を聞いて、先生の行きたい国をあてよう。</p> <p>○【Let's Watch and Think 2】インタビューを受ける人物がどのような国に行き、何をしたいのかを考えよう。(p.44)</p> <p>○【Chant】Where do you want to go? (オジナル国②)</p> <p>○「自分が行きたい国とその理由を伝え合おう。」</p>			○	<p>・国名や行きたい場所について、尋ねたり言ったりしている。</p>	<p>行動観察 誌面点検 振り返りカード分析</p>
4	<p><b>おすすめの国でできることを考えよう。</b></p> <p>○【Chant】Where do you want to go? (オジナル国②)</p> <p>○【Small Talk】先生のおすすめの国</p> <p>○【Let's Watch and Think 3】映像を見て、わかったことを線で結ぼう。(p.45)</p> <p>○「自分が選んだ国の名所・食べ物・お土産でおすすめしたいものを選ぼう。」</p> <p>○【Let's Chant】②It's a nice country. (p.43)</p>			○	<p>・行きたい国や地域について説明したり、自分の考えを理由も含めて伝え合ったりしている。</p>	<p>行動観察 ワークシート(誌面)点検 振り返りカード分析</p>

	○【Activity】おおすすめの国を紹介し合おう。(p.44)			
5	<p><b>「おおすすめの旅行先」紹介パンフレットをかこう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○【Let's Chant】②It's a nice country. (p.43)</li> <li>○【Small Talk】先生のパンフレット紹介</li> <li>○【Let's Watch and Think 5】映像を見て、どこの国かについて考えて、国旗に丸をつけよう。(p.48)</li> <li>○『おおすすめの旅行先』紹介パンフレットをかこう。」</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国名や行きたい場所を表す語句や表現を書き写している。</li> </ul>	<p>行動観察 パンフレット 評価 振り返りカード 分析</p>
6	<p><b>まとめ・創造・表現（２）</b></p> <p><b>グループで「おおすすめの旅行先」を紹介しよう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○【Jingle】Countries Jingle</li> <li>○【Chant】Where do you want to go? (オジナル国②)</li> <li>○【Small Talk】先生おおすすめの旅行先紹介（指導者同士、指導者と児童のやり取り）</li> <li>○【Let's Chant】②It's a nice country. (p.43)</li> <li>○「友だちに伝わるような紹介の仕方を考え、グループでやり取りしよう。」</li> <li>○「ペアグループでやり取りしよう。」</li> <li>○「やり取りを通して行きたいと思った旅行先とその理由を書こう。」 <b>【本時】</b></li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行きたい国や地域について説明したり、自分の考えを理由も含めて伝え合ったりしている。</li> </ul>	<p>行動観察 ワークシート 点検 振り返りカード 分析</p>
7	<p><b>「おおすすめの旅行先」を紹介しよう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○【Let's Chant】②It's a nice country. (p.43)</li> <li>○『わたしのおおすすめの旅行先』紹介</li> <li>○【Small Talk】「先生おおすすめの日本国内の旅行先」を紹介する。 ※6年での日本紹介の内容を伝える。</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら、行きたい国や地域について説明したり、自分の考えを伝え合ったりしようとしている。</li> </ul>	<p>パフォーマンス 評価[やり取り・発表] 振り返りカード 分析</p>
8	<p><b>振り返り</b></p> <p><b>単元力試しをしよう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○〔力試し Write/Listen〕 <ul style="list-style-type: none"> <li>・どこの国なのかの聞き取り</li> <li>・アルファベット</li> </ul> </li> </ul> <p><b>「おおすすめの旅行先」をもっと考えよう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○『先生達のおおすすめの旅行先』紹介</li> <li>○【STORY TIME】Maria の家族紹介</li> <li>●単元振り返りカードの記入</li> </ul> <p><b>※内容面と言語面について振り返る。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自らの学びや学び方を振り返る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習計画に沿って、学んだことを振り返る。</li> <li>・これからの学習に生かしたいことについて考える。</li> </ul> </li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国名や行きたい場所を表す語句や表現を書き写している。</li> </ul>	<p>行動観察 評価問題 ワークシート 点検 振り返りカード 分析</p>

## 本時の学習

### (1) 本時の目標

- おすすめの国や地域でできることを紹介することができる。
- 国名や行きたい場所について、聞いたり言ったりする。

### (2) 本時の評価規準

- おすすめの国や地域について説明したり、自分の考えを理由も含めて伝えたりしている。

【思考・判断・表現】

### (3) 主な使用表現

- Where do you want to go? I want to go to France . OK. France is very nice. You can see the Eiffel Tower. It's great. You can eat croissants. They are yummy. You can buy French chocolate. It's a nice gift. Have a nice trip.

### (4) 準備物

- タブレット【デジタル教材 (We can! 1) , 自作PP教材】 , 教師用絵カード, 表現カード, パンフレットモデル (指導者) , 作成したパンフレットとそのコピー (児童)

### (5) 本時の学習展開

過程	学習活動	指導上の留意事項 (◇) ◆「努力を要する」状況と判断した 児童への指導の手立て ★めざす子どもの姿	評価基準 [評価方法]
導 入	<p>○挨拶をする。</p> <p>○【Chant】Where do you want to go? (オリジナル国②)</p> <p>○スモールトークを聞く。 【指導者と児童とのやり取り】 T1: (パンフレットを見せて) This is my pamphlet. France is nice. You can eat Chocolate. It's sweet. You can see Triumphal arch . It's big. T2: (パンフレットを見せて) This is my pamphlet. Egypt is nice. You can see the pyramids. They are big and old. You can eat</p>	<p>◇短く挨拶をかわす。</p> <p>◇アルファベットの読み方とは違う, その文字の持つ音を意識させる。</p> <p>◇英語の音を意識しながら, ジェスチャーを交えて JALT と一緒に言う。</p> <p>◇拡大したパンフレットを見せながら, 児童の発表のモデルとなるような紹介をする。</p>	

	<p>moussaka. It' s hot and delicious.</p> <p>T1&amp;T2: Where do you want to go?</p> <p>S: I want to go to **.</p> <p>T1 (選択した児童が少ない方) : Wait! (一番おすすめの部分のパンフレットを見せて) India is very nice! You can wear sari. It' s beautiful.</p> <p>T2 (選択した児童が多い方) : Well. (一番おすすめの部分のパンフレットを見せて)</p> <p>Egypt is very nice. You can ride a camel. It' s fun.</p> <p>T1&amp;T2: Where do you want to go?</p> <p>S: I want to go to **.</p> <p>T :Have a nice trip.</p>		
<p>展  開</p>	<p>○本時のめあてを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>グループで「おすすめの旅行先」を紹介しよう。</p> </div> <p>○基本表現の確認をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ This is my pamphlet.</li> <li>・ You can -.</li> <li>・ It' s~.</li> <li>・ Where do you want to go?</li> <li>・ I want go to ~</li> </ul> <p>○ペアグループでやり取りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ペアグループ (違う地域を紹介する人同士のグループ) でやり取りを行う。</li> </ul> <p>・ 全体でペアグループのよかったとこ</p>	<p>◇ “You can see / eat / buy ~.” の表現カードを掲示し、表現を確認してから、一緒に言う。</p> <p>◇自分達のプレゼン内容を見て、You can の後に何が入るかを考えさせる。</p> <p>◇うまくやり取りできたグループの表現を取り上げ他のグループでも生かせるように全体にアドバイスする。</p> <p>◇部分的にゆっくり話す、ジェスチャーや表情をつける、写真を指差すなどの工夫のポイントに気付かせる。</p> <p>◆机間指導を行い、うまくやり取りの練習ができていないグループのそばに行って支援を行う。</p>	<p>【慣③】行きたい国や地域について説明したり、自分の考えを理由も含めて伝えたりしている。[行動観察, 振り返りカード分析]</p>

<p>ろや、自分達がアドバイスを受けて工夫したことなどを発表する。</p>	<p>◇目線、笑顔、はっきりとした声で、反応を示す、ジェスチャー等を入れながら表現できるように、それらができているグループにモ</p>	
<p>★【めざす子どもの姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に分かりやすく伝えるにはどう表現すればよいかを具体的に考え、それを友だちと交流しながら、自分の行きたい国を言ったり、おすすめの国について説明したりしている。</li> </ul> <p>S1: (パンフレットを見せて) This is my pamphlet. India is nice. You can see Taj Mahal. It's great. You can eat curry. It's spicy and good.</p> <p>S2: (パンフレットを見せて) This is my pamphlet. Egypt is nice. You can see the pyramids. They are big and old. You can eat moussaka. It's hot and delicious.</p> <p>S1&amp;S2: Where do you want to go? S: I want to go to * * .</p> <p>S1 (選択した児童が少ない方): Wait! (一番おすすめの部分のパンフレットを見せて) India is very nice! You can wear sari. It's beautiful.</p> <p>S2 (選択した児童が多い方): Well. (一番おすすめの部分のパンフレットを見せて) Egypt is very nice. You can ride a camel. It's fun.</p> <p>S1&amp;S2: Where do you want to go? S: I want to go to * * .</p> <p>S1: (選ばれた児童が) Have a nice trip. (パンフレットを渡す)</p>		
<p>○やり取りを通して行きたいと思った旅行先とその理由を交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ I want go to Italy.</li> <li>・ I want to eat pizza.</li> </ul>	<p>◇ペアグループとのやり取りでもらったパンフレットを見ながら、ワークシートに行きたい国とその理由のうち一つを伝えることができるようにする。</p> <p>◆行きたいと思った国とその国でしたいことを交流できるようにするため、教師がモデルを示す。</p>	
<p>まとめ</p> <p>○ふり返しカードを記入し、本時の活動をふり返る。</p> <p>○挨拶をする。</p>	<p>◇おすすめの旅行先を紹介したり、そのやり取りを通して考えたことを交流したりすることができたことなどを評価する。</p>	

(6) 板書計画

Today's goal グループで「おすすめの旅行先」を紹介しよう				November	15th	Friday	SUNNY
指導者のパンフレット(拡大版)	_____ is nice!						
	You can see	Where do you want to go?					
	I want to go to	国 (絵カード)					



eat

buy

Why?

I want to\_\_\_\_\_.

It's  
They are

形容詞  
(絵カード)